

ほたるしょうだより

【家庭数配布】
豊中市立 蜚池小学校 No. 11
令和3年(2021年)11月26日
校長 有元 祐子

学校教育目標

ともに学び、活動し、やりぬくよろこびを創造する一学びを力にー
とことんともだち とことんやりぬく ほたるっこ

「小学生すくすくテスト」(大阪府教育委員会実施 5・6年生対象)と「全国学力・学習状況調査」(文部科学省実施 6年生対象)の本校の結果概要について

5月27日実施9月に個人票を返却し、豊中市内小中学校の結果概要が10月に出された上記の調査について、本校の結果概要をお知らせします。この調査結果は、児童の学力や学習状況、学校の教育活動のすべてを表すものではありませんが、学校と家庭、地域が学力や学習状況に関する課題を共有し、更に連携を深めていくことを目的としてお知らせいたします。また、豊中市教育委員会が出している豊中市内小中学校の結果概要については、学校HPにもあげておきますので、ご参照ください。

まず、「小学生すくすくテスト」ですが、各教科(国語・算数・理科)の正答率については、3教科とも大阪府の平均を若干上回っていました。わくわく問題(教科横断型問題)の正答率は、大阪府とほぼ同じ結果でした。わくわく問題とは教科横断的な問題で、文章や絵、図、表、グラフ、ホームページなどを読んで、自分の考えを書くなどのものです。答えは記号を選んだり、文章を書いたり、図をぬったり、絵をかいたりし、答えが1つでないものもあります。

はるとさんのクラスでは、給食調理員さんから次のような話を聞きました。

・給食の食べ残しはゴミとして捨てなければなりません。

・食べることができるのに捨てられてしまう食品を「食品ロス」とよびます。

・日本は「食品ロス」の量が多く、世界で6位、アジアでは1位になっています。

「食べ物に関わるゴミ」

食べることができないもの

食べることができるもの

食品ロス

給食調理員さんから話を聞いたあと、「食品ロス」の問題についてグループで調べ、発表することになりました。

はるとさんのグループでは、日本で1年間にどのくらいの食品が捨てられているのかを調べたところ、次の資料1を見つけました。

資料1 【お店(スーパーや飲食店など)や家庭から出る食べ物に関わるゴミの量とそのうちの食品ロスの量】

	平成28年	平成29年
お店	食べ物に関わるゴミ1970万トン そのうち食品ロス352万トン	食べ物に関わるゴミ1767万トン そのうち食品ロス328万トン
家庭	食べ物に関わるゴミ789万トン そのうち食品ロス291万トン	食べ物に関わるゴミ783万トン そのうち食品ロス284万トン

食べることができないもの

食べることができるもの

(2) いよいよ、熱中しょうのポスターを作ります。まず、だれに何を伝えたいかを決めるために、次の資料1から資料4を用意しました。あなたなら、大阪に住む人たちに熱中しょうに気を付けてもらうために、どの資料を参考に、何を伝えたいですか。参考にした資料の番号を選び、伝えたいことを文で書きましょう。

資料1 【大阪府で熱中しょうになった場所と人数】
【令和元年(5月～9月合計)】

住まい	1696人
道路	1343人
仕事場	568人
屋内の公共の場所(飲食店など)	560人
屋外の公共の場所(公園など)	437人
学校	340人
その他	238人

資料2 【大阪府で熱中しょうになった人の年齢と人数】
【令和元年(5月～9月合計)】

年齢	人数
子ども(0～17歳)	約500人
大人(18～64歳)	約1800人
お年寄り(65歳以上)	約2500人

資料3 【大阪府で熱中しょうになった人数の月ごとの変化】
【令和元年(5月～9月)】

月	人数
5月	約200人
6月	約200人
7月	約1200人
8月	約2600人
9月	約600人

資料4 【近畿地方の熱中しょう者数】
【令和元年(5月～9月合計)】

地域	人数
兵庫県	3236人
京都府	1767人
滋賀県	727人
大阪府	5182人
奈良県	635人
和歌山県	956人
三重県	1178人

全国学力・学習状況調査では、国語・算数ともに、全国や大阪府の平均正答率より下回る結果でした。国語では、学習指導要領の内容別に見ると、【話すこと・聞くこと】と【読むこと】は、ほぼ同じような結果ですが、【書くこと】と【言葉の特徴や使い方に関する事項】について課題がありました。具体的な問題では、【言葉の特徴や使い方に関する事項】は、漢字でころがってを正しく「転がって」と書いたのは約割、積み重ねを正しく「積みかさね」と書いたのも約割、げんいんを「原因」と正しく書いたのは約割でした。また、時には、みんなが使っていた一輪車がかたづけられずに残されています。の文の残されていますの主語を「一輪車が」と4択から正しく選んだのは、でした。その他にも、遊び終わったらすぐに遊具をかたづけることがむずかしい場合もあるでしょう。のすぐになどの言葉をくわしくしているかの問題に、「かたづける」と4択から正しく選んだのは、約割でした。漢字、主語述語や修飾と被修飾の関係を中学校までに、もう一度復習をしていきます。

【書く】では、問題文の構成を4択から選んだり、条件に合わせて60～100字以内で書く要約問題に課題がみられました。今年度は、国語の説明文の中で書く活動を中心の研究をすすめてきていますが、弱い部分については系統的に力をつけていけるよう引き続き研究をすすめていきたいと考えています。

二 丸山さんは、部「そうじたん当の人などがたづねればよい」と考える人を説得するために、「西田さんの話」を用いて「文章の下書き」の……部をくわしく書き進そうとしています。おどの条件に合わせて書きましょう。

「西田さんの話」(遊具置き場のそうじ担当)

毎日、そうじ担当が協力して遊具をかたづけています。でも、そのために時間が足りなくなってしまう、はきそうじやふきそうじまで手が回らなくなることがあります。そんなときは、きれいにそうじができなくて困ります。

西田さん

（条件）

○「そうじたん当の人などがたづねればよい」という考えに反対する意見と、その理由を書くこと。

○「西田さんの話」から言葉や文を取り上げて書くこと。

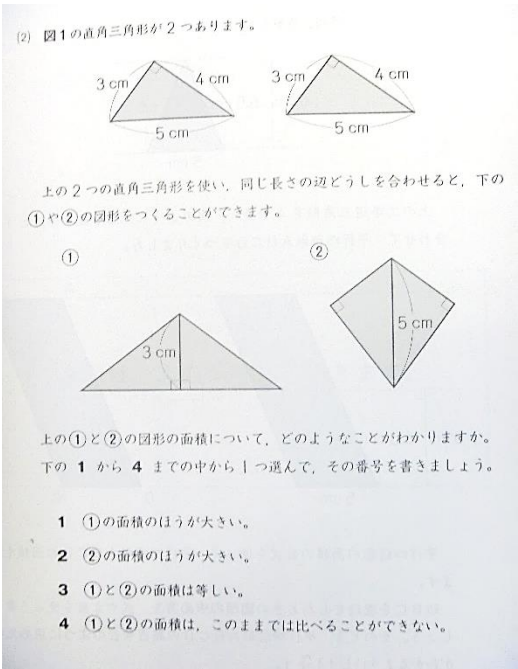
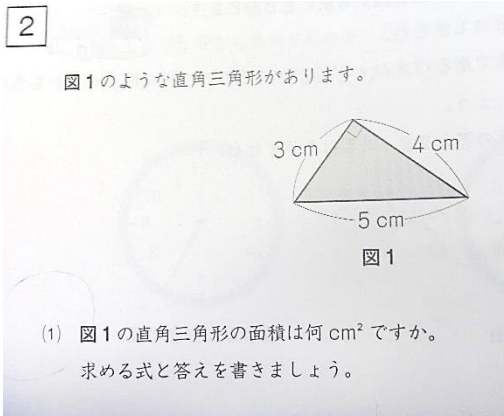
六十文字以上、百字以内で書くこと。

※左のげんこう用紙は下書き用なので、使っても使わなくてもかまいません。解答は、解答用紙に書きましょう。

◆の印から書きましょう。どちらのうで行を定めないで、続けて書きましょう。

小国-16

算数の学習指導要領の内容別で、課題があったのが【図形】です。下の（１）の直角三角形の面積を求める式と答えを正しく書いたのは、
でした。（２）の同じ直角三角形を２つ組み合わせ、どのように組み合わせても面積は変わらないことを選ぶ問題は約 割の正答率でした。こちら
も、中学までにもう一度復習をしていきます。



逆に、大阪府の平均と比べて肯定的回答が少なかったものは、次のようなものでした。

- △ 何事にも一生けんめい努力する
- △ 悲しんでいる人を見るとなぐさめたくなる
- △ 自分にはよいところがあると思う

子どもたちのこの回答結果については、経年変化も見ながら、これからも教職員で分析をしていき、教育活動の取組みに生かしていきたいと思っています。

また、授業中に関する質問で、その時間に学んだことの振り返りをしているかの肯定的回答が少ない、間違って笑われないか不安を感じている等のことも分かりました。調査が5月でしたので、進級してクラス替え後の不安感が高かったことも考えられますが、不安を感じず発言できる学級学年集団づくりについてと振り返りを意識することを再度教職員で話し合っています。

5・6年生124人が回答している「小学生すくすくテスト」の児童アンケート結果では、大阪府の平均と比べて肯定的回答（あてはまる・どちらかといえばあてはまる）が多かったものは下記のものでした。ICTを頻繁に使って授業ができていること、自分たちで主体的に学級に参加していること、学習面でも集団としての良さが出ていることが数字にも表れており、強みとしていきたいです。

- ◎ 授業で、コンピューターやタブレットを使って、インターネットで必要な情報を調べことはどれくらいありますか（ほぼ毎日・週1回ぐらいの回答が多い）
- ◎ 授業で、コンピューターやタブレットを使って、自分の考えを書きこんだり、まとめたりすることはどれくらいありますか（ほぼ毎日・週1回ぐらいの回答が多い）
- ◎ あなたの学級は、日直や係の仕事を自分たちで考えて取り組んでいる
- ◎ 休み時間と授業時間の気持ちの切りかえができる
- ◎ その時間のめあてを意識して学習している
- ◎ 困ったときには、友だちに手伝いを頼むことができる
- ◎ あなたの学級は、助け合って勉強している
- ◎ 学級会では、自分たちで意見を出し合って、ものごとを決めている

2学期個人懇談よろしくお願ひします

2学期も、後1ヶ月を残すのみとなりました。個人懇談では、限られた時間の中ですが、子どもたちの学校での生活面と学習面の様子と3学期の展望をお話します。一人ひとりの子どもについて学校と家庭が共通理解することが、子どもたちの成長に関わる大切なことと考えております。ご家庭でのお子様の様子や気にかかる点がありましたら、是非担任にお知らせください。よろしくお願いいたします。

また、学校での子ども様子を直接見てもらえる機会が少なくなっており、ご心配なことと思います。廊下等からにはなりますが、個別に見に来ていただくのはいつでも大丈夫です。その際は、事前に担任までご連絡いただくとありがたいです。

